



特別天然記念物

長尾鶏 (おなごり) の表情

暖い春の土佐を自然のままに残そうと工業化してもスイスの自然は残っている。だから世界の観光地であり別荘地である。やがて東京・大阪間は過密状態となり人間はどこかへ逃げだしたくなる。北陸は寒くていやだ、九州は遠い、やはり土佐がよい日本の別荘地は私たちの住む土佐であり南国市である。



い、空は青い、だ、空気がきれいと、真知げと手結の間のパイパスを中心に発展する。魚はうまい、野菜は新鮮だ、

言ひぬくいこと、また自然のなことをいうときは、多数の人々は夢と題を付けたがる。私も同様、高知県が後進地であることは県民がみろかに感じている。そこでどうするか、上場もよい。ただし、自然に忠じた工務がよい、自然を害すれば必ず人間がほろびる。日本の人口は東京・大阪間に集中する状態である。高知県だけを考える

市のうごき

(11月末現在)

転入	78	転出	126
出生	47	死亡	28
人口	42,962人		
	(男 21,142人)		
	(女 21,820人)		
世帯数	11,832戸		

ハイ!! 119番

屯所改造 二カ所
鉄塔 七カ所
などで、総額三千四百二十五万五千円に達しています。

とくに整備五カ年計画の始った四十年からは、毎年、普通消防ポンプ自動車 三台(二台百九十余万円)を導入するなど、意欲的に消防力の強化がはかられ、五カ年計画四年目のことしも、三台を購入、保険協会から寄贈された「火災保険号」を加えた四台の消防車が新しく配置されました。

その結果、十三台の消防自動車を保有することになりました。

これまで十八分団ありました団機構を十二分団(上倉、北部、岡豊、東部、西部、後免、大嶽、香南、日章、南部、南海、琴平)二十四班に統合整備されました。

現在の団員の総数は、三百二十二人で、団長(田所良知氏)の

すすむ消防整備計画

強化された消防 防災へ万全の態勢



すすむ!! 消防力整備五カ年計画

- ◆…まといをさげた火消し、手押しポンプの消火威力がすべての…◆
- ◆…消防活動も、時代の波とともに動力ポンプや消防自動車へと…◆
- ◆…消防機械は近代化されてきました。……………◆
- ◆…ところで、火災シーズンをむかえ、住民が安心できるか、ど…◆
- ◆…うか、市の消防態勢ははたしてどのような近代化へのつみ重…◆
- ◆…ねがなされたか、のぞいてみました。……………◆

住民を火災、天災から守るために活躍しているものに消防の組織があります。

ところで、市の消防組織はこれまでの消防団に加えて、昨年四月に開署しました消防署と二つの組織があつて、同じ目的にむかつて活動しています。しかし、この両者は組織上かなりの違いがあります。

消防団 市に在住し、生業についています。一般市民のなかから、消防に熱意のある奉仕的活動のできる人々を団員に任命したもので、非常勤の消防職員によって組織されています。

消防署 消防事務の専門職として、公募試験により採用された常勤の消防職員(消防士)によって組織され、

機構も改革 消防ポンプ車13台に近代化はかる

二十四時間中いつでも出動できる体制で警戒にあたっています。また、本年度は人命救助のための救急隊の設置も、義務づけられ、現在、その準備をすすめています。

これまで、年々消防力の強化をはかってきましたが、四十年からは消防力整備五カ年計画にもとづいて消防組織の再編成を行なうなど、機構、機械整備をじこじよにすすめられてきました。

五カ年計画の実施前の三十八年から実施中の四十二年までの五カ年間に整備されたものは、

- 可搬動力ポンプ 二七台
- ポンプ運搬車 二七台
- 普通消防自動車 二九台
- 防火水槽施設 二二三カ所
- 屯所 二八カ所



ことしは

長尾鶏の生まれ年

いまだ百五十年前に、藤原

の武市利衛門さんがわしの先祖五色鶏をつくり、ときの藩主山内侯に献上しました。

この五色鶏は原種の白藤種と

して、明治初年には褐色種、同二十年には白色種ができ、わしのなからは三種になりました。

わたしたちの尾羽は一生はえかわりませずに十五羽にも及びます。わしの一番前として尾羽の色艶のよいときは、十羽余りのときの三、四年ほどです。

トビラ写真は、わしのなかまの白藤種、ほころし気な表情をみてやってください。

とに、副団長三人、分団長十二人、副分団長十四人、部長二十人、班長二十四人の幹部団員と、二百四十八人の一般団員によって組織されています。

年額六千円の報酬

団員に対する報酬は、これまで出動のたびに、出動手当が支給されていたものが、いまでは出動

四月には、救急隊を配置

ことし開署しました消防署のし

ごとは、消防団と同じ▼水害、火災の警戒防備はもとより、防火思想の普及宣伝、消防設備の指導取締りなどの予防に努めることなど

深いものに

▽人命の救助、▽地水利の調査と保全、▽危険物の取締り、▽防火対象物の取締り、▽建築物の指導、査察、

などに関することを処理していま

6か月で4人死亡

市民交通傷害保険

- ☆ 傷害で医師の治療を受けた人。
- 6カ月以上〔10万円〕……………1人
- 3カ月以上〔5万円〕……………1人
- 1カ月以上〔2万円〕……………4人
- 1週間以上〔5千円〕……………8人
- 1週間未満〔2千円〕……………1人

南国市は国道が3線あって、交通量も多く、事故も激増しています。

市民のためのこの保険に加入し、交通戦争に備えてください。

もし、事故にあわれたときは、ささいな事故であっても警察に届け出てください。

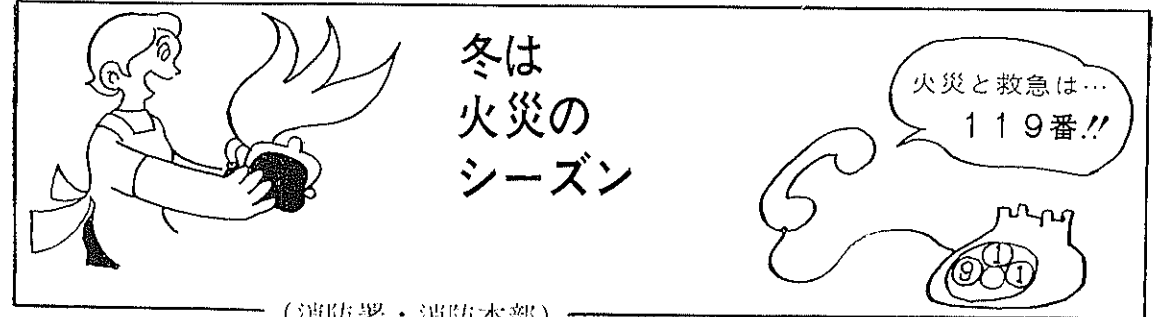
また、市役所にも一応連絡をしてください。

昨年6月から実施の市民交通傷害保険の加入者は、12月19日現在で1万70人となり、当初の加入目標を突破しましたが、加入保険料(掛金)の総額は、339万5千670円となっています。

ところで、保険金の請求者は19人で合計227万2千円を支払っています。

その内訳は

- ☆死亡〔50万円〕……………4人



冬は火災のシーズン

(消防署・消防本部)

南国市を語る

市内にあります高専、農高、東工高の三つの学校へ、市外から勉学にきています学生を... 学生たちの話では新しい都市づくりに関心があつて、わたしたちの住む「南国市」の印象や将来のことなどについて素直に語っています。

南国市を語る

市内の高校生にきく

の専門店が少なく、かつ小さい。そのため消費者は高知市で用を足すことになり勝ちです。環境のよい反面、誘惑や刺激の少ないことなども足りない感じがします。

道路は狭く、やたらに曲っています。パイパスを通じても現在のままではいけないし、パイパスとは立体交差にすべきです。南国パイパスによって、高知

農工一体の生産都市へ

まず都市計画の確立

市との距離的なハンデ... ヤップは解消されます。空の玄関、高知空港は観光開発、輸送面からみても、将来に備えて拡充すべきです。

広い土地を広く活かす

田の活用

空気がよく、静かな環境は勉学のために最適で、いわゆる勉強の虫をつくるにはよい環境です。しかし、文化的公共施設や、書店、スポーツ店、文具店など

田の活用が小さく、せっかく広い平野部にありながら、その広さを有効に活かした農業経営でないで、このような農業構造を根本的に改め、経営規模(共業化、集約化)を拡大して、大型機械の導入を容易にし、近代化と

算的な見地から農民を指導し、育成をする必要があり。また集荷選別所を大型近代化し、陸の玄関、国道三十二号線を有する恵れた地理的立地条件をふるに生かした大量輸送など輸送体系を考へるべきです。

東大などの大学紛争や就職など、いって、どのように考へ、どうやうにみているのか参考のためたずねてみました。

Table with 2 columns: School Name and Attendees. Includes 高知工業高等専門学校 and 高知農業高等学校.

しかも、市の山間地帯は樹園地や山地放牧など、まだまだ活用しなければならぬ適地が多く、開発が待たれています。将来南国市をどのような方向に発展させるかは、市政のあり方によって大きく左右されますが、最近、とくに田園地帯へ住宅の進出がはげしくなっています。農業の近代化施策をこころよりむつかしくします。はやく都市(農村)計画を実施すべきです。

学生生活の楽観的な甘さが、気ままにし、遅ればせにそれだけ差のつくことを忘れさせています。学生としての時間を大切に、働かねばならない学生や家庭のものとして、留年は迷惑なことです。しかし、その原因をつきとめなければ、いつまでも解決しないし、反感は消えないでしょう。

高専は県外へ 農家の嫁に

就職は県外の大企業に行くものが多く、とくに高専では県内にこれといった大企業がないため県内に残るものはないようです。なかには工業を出て、農業を心ぎすものもいます。



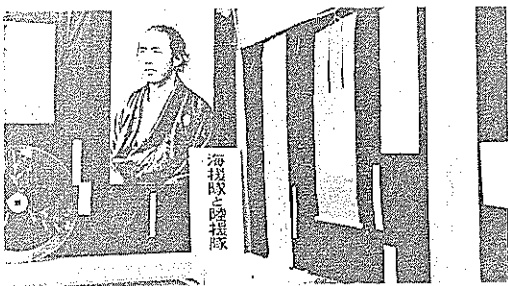
★ 12月3日、市民体育館において、中央地区広報研究会が開かれまし

当日は香美郡から吾川郡までの12市町村から30人あまり集り、午前中は県下広報の現況や県開発課真島主監の「これからの高知県」午後には、高知新聞藤崎政治部長を講師に、「記事のとり方、あつかい方」など熱心に意見の交換が行なわれました。

大湊の校名は、紀貫之の土佐日記にある大湊の地名によるもので、前に黒潮流れる土佐湾、うしろに遠く四国のやまなみを背景としたところから、歌詩は校名、黒潮、やまなみを用い、3節以内のものとし、健康で明るく生徒にも理解されるもの。締め切りは1月15日、入選作には5千円をPTAから贈られます。

★ 12月から2月までの短期書道講座

座が中央公民館において開かれています。この講座は一般市民を対象にしたもので、毎週月曜の午後6時から7時30分まで、なかなかの好評。

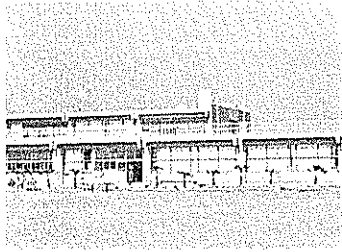


★ 明治百年記念事業の一つとして

12月6日から8日まで、市民体育館で「土佐維新展が開かれました。この維新展には、武市瑞山、坂本竜馬、中岡慎太郎らの手紙や書画、郷土出身の島村衛吉の和歌などが展示されました。

校歌を募集

前浜と南部の二校の統合により、昨年、前浜に開校しました大湊小学校の校歌を募集しています。

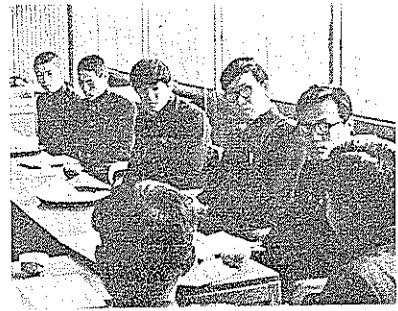


(写真は大湊小学校)

★ 日章農協、田村支所に新たに鉄筋コンクリート造りの米穀倉庫が12月17日に完成をみました。

★ 立田西町へ移転、新築工事がすすめられていました日章郵便局は12月15日に落成しました。

就職は県外の大企業に行くものが多く、とくに高専では県内にこれといった大企業がないため県内に残るものはないようです。なかには工業を出て、農業を心ぎすものもいます。誰れにでもできない農業を目指したいという農高生、ゆくゆくは海外へ視察研究にゆき、知識を広めたいと情熱を燃やす出陣者もいました。また、明春卒業の女子農高生の六割は農家への縁談がまともなものであるというので、農家の嫁問題に、明るさを見出すことができた。出席の二人は二年ほど就職し、人につかえ、農家の主婦として人に接するときの体験にしたいと農業に希望をもっていました。



態にある高知市にかわって、工業や住宅の建設を可能なものにするれば、市の体質改善は急速にすすむものと考えます。立地条件からいっても、豊富な木材、石灰などの資源を利用した加工工業、農機具などの地場産業の育成とともに、工業誘致をすすめて、農工を両立させた生産都市を柱に、また、高知市のベクトルとしての消費都市をかねそなえた都市づくりをなすべきでないでしょうか、市の中心地、後免町周辺の雑然としたむかしながらの姿は、町としての発展を阻害しています。将来のため農村計画、工業計画とを併せて、はやく現状から脱皮するための都市計画を実施し、消費人口の増加をはかるなど、高知市に次ぐ衛星都市としての町づくりが急そがれます。



東大などの大学紛争や就職など、いって、どのように考へ、どうやうにみているのか参考のためたずねてみました。



Table with 2 columns: Date and Item. Lists lost items like bicycles and cash.

10・11月中旬に届け出のあったひろものはつぎのとおりです。心あたりの方は、ご遠慮なく署で確認してください。地名は拾った場所です。

Table with 2 columns: Date and Item. Lists found items like cash, watches, and bicycles.

先人の偉業をたたえ 頌徳碑などできる

児童公園で人づくり

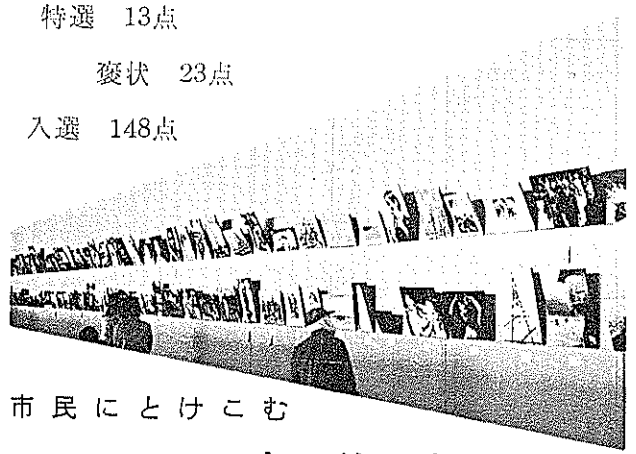


明治から昭和の初期にかけて、自由民権運動やフイリビンの独立運動、満蒙の経営などの海外にまで活躍された国事の志士、坂本志魯雄先生をたたえる頌徳碑と中岡慎太郎先生遺祖の地の記念碑の除幕式が、両家の縁者を招き、このほど突崎の国道三十二号線添いにできました坂本公園で行なわれました。

ました、佐用町の坂本繁見さんが工事費の全額を寄贈され、碑文は寺尾豊参議院議員の筆になり、側面には「不憂不惑不懼」と大義毅先生から坂本先生に贈られた書を写したものをききみこんでいます。

中岡慎太郎先生遺祖の地の記念碑は、奈路の宮本正清先生の私財によってつくられたものです。ところで碑を建設しました坂本公園は、三十二号線の改良工事で廃道となった十ヶを市が建設省から払い下げを受け、公園として地元の人たちによって整備されたものです。ゆくゆく市ではこの公園を児童遊園地として活用し、先人につづく人づくりに役立たせることにしています。

- 選者は、つぎのとおり。
- 〔洋画〕
- ◇特選 「生きていてよかった」
- 島村義一、〔廃鉄B〕■田島淳巴、〔石像〕■沖正浩
- ◇褒状 入交啓、土居健男、前田憲一、橋詰正利、細川義彰、田島榮、公文大朗
- 〔日本画〕
- ◇特選 「静」■橋詰正利
- ◇褒状 伊尾木正太郎
- 〔工芸〕
- ◇褒状 永田恵子
- 〔漫画〕
- ◇特選 「ある成人式」■沢木英世
- ◇褒状 葛目義人
- 〔書道〕
- ◇特選 「鎌倉山」■弘末咲翠、
- 「厳眉山の秋」■山下華仙、
- 「秋景」■川内悠彦
- ◇褒状 松村富、淡木万亀、関田一黄、森本華村、溝淵清琴
- 〔写真〕
- ◇特選 「遅れた仲人」■北村起章、
- 「三界万霊像」■土居正道
- 「北条の石仏」■白浜泉一、
- 「苦行」■山木次男、
- 「煙突」■溝淵教豊
- ◇褒状 竹村速夫、浜田司誠、原孝士、沢谷武、山本啓正、水田貴去、田内文夫



市民美術展

市民美術展はこれまで八回、回を重ねるたびに愛好者を増し、そのレベルも急速にのびて地方美術展としては上位にあるようです。

- 昨年十二月一日から八日まで市民体育館で開かれましたが、こどもの作品も展示されなかなか好評でした。
- 褒状以上の入選 148点
- 褒状 23点
- 特選 13点

坂本志魯雄先生の事蹟

明治四年四月一日、亀岩の坂本松次氏の二男として生れ、坂垣伯の高唱した自由民権運動に身を投ぜられました。明治二十九年、一時軍人に転身し、乃木將軍の内意によってフイリビンの占領を企画、しかし、その策がいられず、その地にあって、独立軍の黒幕とな

りアギナルト大統領の独立宣言まで、独立運動を指導し、明治三十六年に帰国、その後も天下の志士を任じ、大アジア主義を唱え、満蒙経営を説き蒙古王の顧問となり種々画策をするなど、機会あるたびに海外へ渡り、国事に奔走しました。昭和三年に代議士に当選、政界の重鎮となるも昭和六年四月十一日、六十一歳をもって波乱にみちた生涯を終りました。

ミカン山 あれこれ

今年のミカンは史上空前の豊作だと言われていますが、その豊作に加えて、バナナ、リンゴなどの大量の出廻りがからんで、空前の安値であることも事実です。

こうした傾向は、過去数年米新植された若木が成木になるに従って、年を追うて更に著しくなると思われますが、これは需要の伸びを生産が急速に上廻った結果で、いくらミカンが生産コストが安く

大規模の栽培ができる作物であっても、現在のように四五百円―百円と言うような市況では、大方の新植栽培者の期待は裏切られたはずで、もともとミカン栽培は農山村の振興策として、県の首頭で奨励され、ほとんどが融資によって栽培されたものですが、自力で栽培している人達とは別として、多額の融資によ

て開墾新植した人達には、こんご償還の終るまでの年月は次の道としてつづく可能性が多分出てきた訳です。十市方面で栽培しているナンシにも戦前には採算割れするような時期がありました。永年作物は一度始めると転業することはむずかしいから、要はいまこそじっくりと腰を落ちつけて合理的な栽培に励むことです。

農家の赤信号は米作にもハウス園芸にも既に点せられようとしていますが、自分が苦しい時には人も苦しいに決っていますし、優勝劣敗は千古の鉄則である以上、それに耐え抜けない者は必ず脱落する運命にあると承知すべきです。ともあれ、熱心こそは生活を永遠なものにする。という諺がありますが、作物は正直だから、熱心な管理以外に生活を永続させる方法はないというところを、私は過去の果樹栽培の経験から申しあげて、ミカン山の人々にこんごの一層の頑張りを望みます。 十市梨夫

「はたち」と国民年金

「はたち」となれば法律的、社会的にももろっぱなおとなとしての権利と義務がでます。国民年金に加入の義務もその一つです。二十歳となつて、厚生年金や職域年金制度に加入していない人たち(その配偶者は任意加入)は、必ず加入しなければなりません。

また、国民年金に加入していない方は、「成人の日」を機会に加入の手続きをしてください。

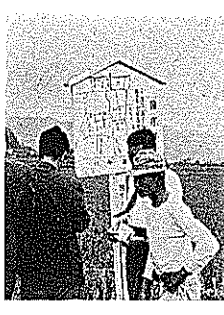
国民年金は若い老後の保障のみでなく、毎日発生しています。交通事故、葬儀の中心者の死亡に母や子あるいは遺児年金などとなってその暮しを支えてくれます。

原稿募集

△広報は市民の声です。みなさんの原稿をお待ちしています。△たのしいこと、かかれた書行、部落のできごとなどご連絡ください。

国衙跡(県指定史跡)

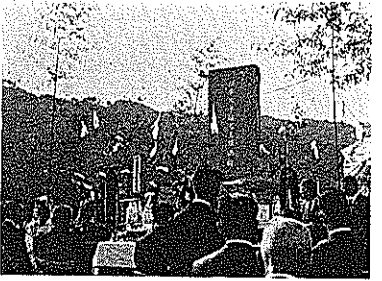
土佐には古くから国府(国庁)を中心とした国衙(が)が置かれていました。比江におかれた時代はわかりません。しかし八世紀の初めには比江に国府があったと伝えられています。その機能は朝廷権力の推移に伴な



文化財めぐり

来任したのは延長八年(九百三十年)のこと。在勤四年で京都に帰る途中に書いた「土佐日記」は、史上に土佐を最初で紹介したもので、文学的にも大きい価値があります。

く、地名に「府中」「国庁」「内裏」などが残り、これまでに当時の古瓦や石仏などが続々と出土。また六町(六百五十四町)四方ほどの国衙区域があつて、土佐の政



なお館跡には紀貫之を顕彰する碑が新田あわせて三基あり、付近は小公園地になっており往時をしのぶことができます。

よみましょ・みましょ



1千万円以上の買収または
百人以上の違反者を出した
者のうち抽せんまで30名様
ご当選とします。
選挙管理委員会



沢本菜世



機抄本、印鑑
証明のご用の方は
ございませんが。
市民課



市民すべて無税とし
お好きなときにお好きなだけ
納めてください 税務課



給料をまじいだけお返りください
市長公室



お酒のみ方を
勉強さし、国税
多額納税者とし
て立派な人間を
育成します
教育委員会

広報クイズ

—みんなのしく—



- ◇締め切り—一月二十日
- ◇送り先—市役所内、広報委員会

- ◇資格—市民、または市内に勤務するもの。
- ◇用紙—ハガキ（ハガキ大の原紙も可）に、片仮名で記入

応募規定

住所（または勤務先）をはっきりと書いて出してください

- ① ことしは書件皆乏です。
- ② 夕方のことです。
- ③ 発見一速

ヨコのかき

- ④ 市民に一人います。
- ⑤ 野菜の名、おかしにはつきものの。

- ⑥ 市内にある礼所の名、ヤンブルの一つ、市の財政をうるおしています。
- ⑦ 午付転換をやかましく云われだしました。

- ⑧ 市内にある礼所の名、ヤンブルの一つ、市の財政をうるおしています。
- ⑨ 午付転換をやかましく云われだしました。

- ⑩ 他人を罰して—証をもちいました。

- ⑪ 古くなる立つものです。
- ⑫ よくても、世くても人間にすぎます。

- ⑬ ます—一九番へ……
- ⑭ 古くなる立つものです。
- ⑮ よくても、世くても人間にすぎます。

- ⑯ 賞金一六千円、正解多数の場合は抽せん二十人に。

クテのかき

- ① 人には人の心—というものがあります。
- ② カシヤはヤシヤでも、文をあらわすこと。
- ③ 長宗我部親視は、九州州で—しました。
- ④ よいときはたのしく、心よい旅路をたどりま